

住友化学 News Release

2024 年 7 月 18 日

成分分析を介して天然素材の新たな価値が見つかる、「売りたい」と「買いたい」がにつながる 新デジタル・プラットフォーム「Biondo®」始動

住友化学は、2024 年 7 月 18 日、成分分析を介して天然素材の売り手と買い手をつなぐ日本初^{*1}のデジタル・プラットフォーム「Biondo®^{*2, 3}（読み方：ピオンド）」をリリースし、専用 web サイトをオープンしました。「Biondo®」は、当社が培ってきた高度分析やデータベースを基盤とし、DX(デジタル技術)を駆使することで新たな価値をお客様へ提供するものです。持続可能な未来に向けて、限りある資源を有効活用することで、循環型社会の構築へ貢献します。

Biondo

専用 web サイト



Bio バイオ素材 + 発見/転換 スミカらしさ + d 音頭を取る 音符

web サイト URL : <https://www.biondo-sumika.com>

「Biondo®」は、住友化学が持つ高度な分析技術と豊富な天然資源のデータをベースとした、天然素材を売りたい人と買いたい人をつなぐデジタル・プラットフォームです。素材に隠された機能性成分を明らかにし、データライブラリの拡充を続けることで、お客様の素材探しを効率的にサポートします。素材を売りたい人と買いたい人のマッチング機能を備えていることも特長です。

循環型社会の実現に向けたカギとなるのが、未利用資源の有効活用です。例えば、食料由来の廃棄物は、年間約 2,400 万 t^{*4}にもなると言われています。「Biondo®」は、分析を介してこうした資源の本来の価値を見出し、素材のリサイクルやアップサイクルを支援。さらに、成長する健康・美容関連市場などをターゲットに、顧客への価値創出と社会課題の解決の両立を目指します。

＜天然素材と成分の例＞



魚の刺身:DHA
記憶力維持などが報告されている脂肪酸

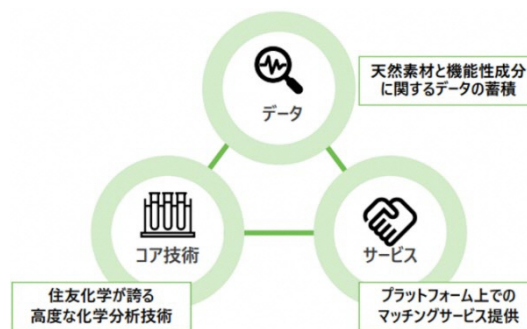


ミカンの皮:ヘスペリジン
血圧を下げる作用が報告されているポリフェノール

■「Biondo®」でできること

本サービスは、3つの機能を有しています。

1. 約200種の化合物の定量的スクリーニングが可能な成分分析
2. 天然素材の分析データベース（350種以上※5）からの情報検索
3. 素材情報でつながる取引先開拓



■「Biondo®」の使い方

- ✓ 素材の売り手は、サイトから売りたい素材の成分分析を依頼します。含まれる機能性成分が明らかになり、素材検索データベースに登録されます。
- ✓ 素材の買い手は、天然素材の分析データベースで欲しい素材・機能性成分を検索して見つけます。
- ✓ データベースを介して、簡単に売り手と買い手のマッチングを行うことができます。



住友化学は、当社がこれまで培ってきたデジタル技術、バイオ技術、環境負荷低減技術などに関する経営資源を最大限活用しながら、ソリューション提供型ビジネスに重点を置く事業ポートフォリオ変革ならびに新ビジネスモデルの創出を加速してまいります。

住友化学 執行役員 辻 純平（Biondo プロジェクト責任者）のコメント

住友化学は、さまざまな社会課題を革新的技術で解決する「Innovative Solution Provider」を目指しており、当社固有のコア技術と重要なアセットの一つである DX を活用して提供する新サービスが「Biondo®」です。本サービスのビジョンは、『資源を中心に、人をつなぐ。ビジネスをつなぐ。そして、持続可能な未来へつなぐ』。私たちは、天然素材の未開拓な価値を解き明かし、それをビジネスの機会へと変えることに挑戦します。次なるデジタルサービスのご提供も準備しています。ぜひご期待ください。

- ※1 成分分析、素材検索データベース、取引先開拓の3つの機能を有する 天然素材のマッチングサービスとして
(2024年7月18日時点 住友化学調べ)
- ※2 「Biondo®」(ビオンド)のネーミングは、Bio+Ondo(音頭)を合体させた造語で、天然素材に関わるビジネス
マッチングサービスをイメージしたものです。英語 Beyond と響きが似ていることで、新しい価値の創出への想い
も込めています。
- ※3 「Biondo®」は会員制サービスです。登録方法や料金は専用 web サイトからご確認ください。
- ※4 (出典) 消費者庁：食品ロス削減関係参考資料(令和5年6月9日版) 分割版2
(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/efforts/assets/efforts_230609_0001-01.pdf)
- ※5 2024年7月18日時点

<ご参考>

当社における DX の取り組み

住友化学ではデータの利活用によるビジネス創出の取り組みを加速しています。今回リリースした「Biondo®」は、データサイエンティストなど多様な専門知識を持つ人材を社内公募などで組織した専任チームが伴走支援し、アイデア探索から約1年というスピードで事業化に至りました。本サービスで得られたノウハウも活用し、本年度中に事業化第2弾の取り組みを進めていく予定です。

- 2022年12月21日付 お知らせ「DX戦略3.0推進チームを発足～データの利活用による新たなビジネス創出へ～」

<https://www.sumitomo-chem.co.jp/news/detail/20221221.html>

- 2024年3月12日開催 DX戦略説明会(動画)

https://www.irwebmeeting.com/sumitomo-chem/vod/20240312/z5r7p2e9/dx_01_ja/index.html

なお、本件は、PwCコンサルティング合同会社からのデータマネタイゼーションに関する伴走支援を受け、ビジネス開発を行ったものです。※詳細は同社のニュースリリースをご参照ください。

- PwCコンサルティング、住友化学初のデータマネタイゼーションプロジェクト「DX戦略3.0」の立ち上げを支援

<https://www.pwc.com/jp/ja/press-room/2024/sumitomo-chemical-company-biondo202407.html>

以上



コーポレートコミュニケーション部
〒103-6020 東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー
TEL:03-5201-0220 Email: sumika-kouhou@ya.sumitomo-chem.co.jp



公式 YouTube

○ レポートの例

成分分析レポート

サンプル内容

品目	ゆず	品種	-
種類	果実の皮	産地	岡山県 赤磐市
収穫時期	-	食用可否	食用可
素材の特徴	-	分析依頼日	2024/1/31

素材の主要な成分と機能性成分

本素材から検出された主要な成分として、ヘスペリジン（Hesperidin）、キナ酸（Quinic acid）、ネオヘスペリジン（Neohesperidin）があります。また、機能性表示食品に使われている成分として、ヘスペリジン（Hesperidin）、キナ酸（Quinic acid）、バリン（Valine）が含まれています。

成分の持つ機能性

本素材に含まれるヘスペリジン（Hesperidin）には中性脂肪値を抑える、疲労感を軽減するなど複数の機能性があるとされています。また、キナ酸（Quinic acid）には排尿に行くわずらわしさを和らげる機能性が報告されています。バリン（Valine）は疲労感を軽減する機能性があります。

主要成分

分析の結果、定量できた主な成分の含有量、機能性に関する情報は以下になります。

化合物名（成分名）	含有量 (mg/100g)	機能性表示食品への 届出実績の有無
ヘスペリジン	2.E+02	あり
キナ酸	7.E+01	あり

機能性成分の詳細

分析の結果、定量できた主要な機能性に関する詳細情報は以下になります。

化合物名 (成分名)	含有量 (mg/100g)	機能性の例	機能性表示食品の一例	一日摂取目安あたりの 機能性成分の含有量 (mg)	左記含有量を含む 本素材の量(g)
ヘスペリジン	2.E+02	体温維持を助ける	発酵みかん混合茶錠	36.7	2.E+01
ヘスペリジン	2.E+02	中性脂肪値を抑える	中性脂肪が気になる方のシー クワサー	36.8	2.E+01
ヘスペリジン	2.E+02	認知機能をサポートする	みかん混合発酵茶顆粒 認知機能	36.7	2.E+01
キナ酸	7.E+01	排尿に行くわずらわしさを 和らげる	クランベリー 100	994	1.E+03
バリン	2.E+01	中性脂肪値を抑える	中性脂肪が気になる方のシー	12.5	7.E+01

注：本分析は成分の一斉分析による探索(スクリーニング)システムであり、素材に含有する成分やその量を保証するものではありません。
また、機能性表示食品の届け出に使用できるデータではありません。